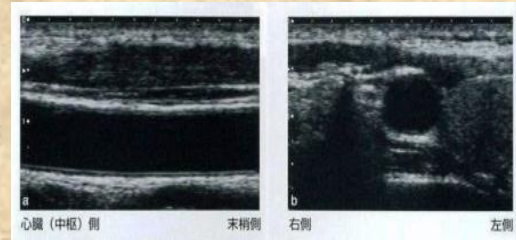


血管超音波検査

1 血管エコーにはどんな種類がありますか？

頸動脈エコー、腎動脈エコー、上肢・下肢動脈エコー、などの動脈系と静脈系の下肢静脈エコーなどがあります。



2 どんなときにけんさしますか？

○頸動脈エコーは、全身の動脈硬化の程度を表す指標となります。また、脳血管疾患に対する評価にも用いられます。

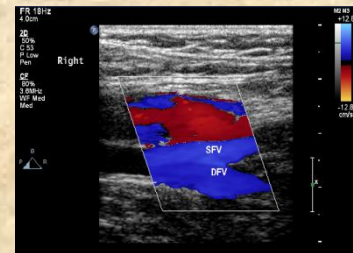
○腎動脈エコーは、薬剤抵抗性の高血圧症など、高血圧が腎臓の血管の狭窄が原因になっていないかの判定に用いられます。動脈硬化性腎動脈狭窄症の検索にも必要です。

○下肢動脈エコーは、閉塞性動脈硬化症（ASO）の狭窄部位の検索に用いられます。

○下肢静脈エコーは、静脈血栓の検索の時に検査します。

3 時間はどのくらいかかりますか？

頸動脈エコーや腎動脈エコーは10～15分程度、下肢の動脈や静脈エコーは30分～1時間ほどかかります。観察する血管が多ければ多いほど時間がかかってしまいます。



4 どのようにけんさしますか？痛みはありませんか？

○検査に痛みはありません。

○ベッドに仰向けに寝た状態で検査します。

○下肢の血管を検査する時はベッドに座って検査することもあります。

○検査する血管を見やすくするため、下肢血管の時はズボンやスカートを脱いでいただきます。

○足の付け根やお腹を出していただきます。

○太ももから膝の裏、ふくらはぎや足の甲などを見るときもあります。